



2024年4月11日

各 位

会 社 名 S F P ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 誠  
(コード番号：3198 東証プライム)  
問合せ先 常務取締役 坂本 聡  
(TEL. 03-5491-5869)

### 通期連結業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向などを踏まえ、2023年10月13日に公表いたしました2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。また、繰延税金資産を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

(1) 2024年2月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年10月13日公表)	百万円 28,000	百万円 1,700	百万円 1,900	百万円 1,200	円 銭 49.20
今回修正予想 (B)	29,079	2,026	2,236	1,731	71.00
増減額 (B - A)	1,079	326	336	531	21.80
増減率 (%)	3.9	19.2	17.7	44.3	44.3
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	22,913	△754	1,583	549	21.32

#### (2) 修正の理由

2024年2月期の通期連結業績予想につきましては、インバウンド集客と深夜営業帯の再開に注力したほか、メニューの見直し等により客単価が上昇したことなどから、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。また、当期の懸念材料であった光熱費の上昇が限定的であったこと、年末年始が盛況であったことから、営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。なお、前述の要因に加え、以下2に記載の通り、法人税等調整額(益)の計上があったこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

## 2. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、今後の一時差異等加減算前課税所得の増加により将来減算一時差異の回収可能性が高まり、2024年2月期決算において、繰延税金資産を約498百万円追加計上し、法人税等調整額（益）を約492百万円計上する見込みとなりました。

（注）上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上